



「本校の制服（さわやかな服装）に思うこと」

記録的な暑さをもたらした夏が終わり、朝夕はめっきり涼しくなりました。また、冬服への移行期間ですが、肌寒かったり、扱ったりと、生徒のみなさんには、この時期に体調を崩しやすいので気をつけて欲しいと思います。

さて、今回のライラックでは、制服について、みなさんに伝えたいことがあります。昨年度の「生指だより」12号に載せた内容と重複しますが、10月9日（火）の冬服への完全更衣を控えたこの時期に心に留めて欲しいと思います。

本校の制服は、昭和59年の創立時に下記（左側）の写真のとおり、男子は詰襟の学生服、女子は濃紺のスカートにベストとブレザーの組合せ、そして赤いリボンという当時の主流であった型でした。現行の制服に移行するまで男子は12年間、女子は13年間、先輩方が着用して歴史を刻みました。

現行の制服には男子が11期生（平成7年度入学生）、女子は12期生（平成8年度入学生）から移行しました。当時の職員や見識者で数年に及ぶ検討を重ねました。他校への視察やデザイナーとの交渉等、決定するまでに多くの紆余曲折を経て、今の制服があることを認識して欲しいと思います。当時は斬新なデザインで、特にストライプシャツは各方面から評判が高く、中学生への人気も一気に高まりました。

移行する際、女子のYシャツについては冬のボタンダウンと、夏の開襟シャツが用意されました。夏の開襟シャツにおいては、開襟の形状にもこだわりました。（胸元が開きすぎないもの、折り返しの襟の大きさ等）検討する中で夏は、「リボンなし」も検討されたようですが、紺スカートに現在の赤リボンが最もマッチしたことで採用となったようです。冬のグレーのリボンは、チェック柄のスカートに合うことと、長袖Yシャツの形状にマッチすることで採用となりました。

本校の制服には、当時の見識者をはじめ、職員の方々による思い入れがあります。言わば、本校の歴史がこの制服に刻まれています。多くの方々が、細部にわたりこだわった制服を、誇りを持って着なければいけないと思います。制服は、校訓「自主創造」のもと、その学校の歴史や伝統が刻まれ、引き継がれたものであります。生徒みなさんは、この伝統ある制服に誇りを持ち、更に伝統を重ねて後輩に引き継ぐのが使命ではないでしょうか。



昭和59年 創立当時の男子の詰襟、女子の濃紺ブレザー



現在の制服（男子は平成7年度・女子は平成8年度から）

交通事故 前期終了時点で19件 ～過去、最も少ない事故・違反件数～

ここ数年の本校の事故発生件数は40件台を推移しており、違反については、H28年度以降10件以下になり、昨年度は3件でした。本年度は事故件数が前期合計19件、違反が1件となり、今までで最も少ない件数となっています。生徒のみなさんの交通安全への意識の高さが、このような結果につながったのだと思います。

事故について学年別でみると、1年生の事故が昨年との同時期の比較では大幅に減少（H29：10件⇒3件）しています。一方で2、3年生は、2年生（H29：7件⇒10件）、3年生（H29：4件⇒6件）となっており、若干の増加傾向にあります。例年、年度当初は、1年生の自転車による事故・転倒が多く心配されるため、科目「保健」において交通安全の単元を本年度も前倒しで取り組みました。また、自転車安全運転講習会において自転車の走行技術の向上を目指し「8の字走行」や「反応回避」の実技をグラウンドで行い、意識の高揚を図ったことも要因であると考えます。昨年度の結果では、後期（1年生：3件、2年生：14件、3年生：8件）に1年生は減少し、2、3年生は増加しました。本年度、1年生は現状を保持できるよう心掛け、2、3年生は現状に危機感を持ち、全校で事故件数30件台の目標を必ず、達成しましょう。

事故の内容では、昨年多かった「もらい事故」が本年度も7件（自転車：6件、バイク：1件）ありました。自転車が被害に巻き込まれる案件が多く、要因としては交差点内の事故と左折車に巻き込まれる案件が複数ありました。交差点内の走行（危険回避で

きるスピードと運転技術)に十分注意するとともに車両の右左折等、危険察知する予測力も大切です。

交通事故・違反「0」3ヶ月運動期間は終了しますが、後期も事故・違反「0」を目指して欲しいと思います。しかし、事故・違反は気をつけていても遭遇する可能性もあります。交通事故・違反の防止のため、「気の緩みや」「慣れ」「たぶん大丈夫」等の主要因に関する意識を更に高め、事故・違反を前期以上に減少させていきましょう。生徒のみなさんの自覚に期待します。

平成30年前期交通事故・違反の発生状況

I 年別推移

年度別	H28	H29	H30
事故	20(42)	21(46)	19
違反	5(9)	2(3)	1

前期の比較、()内は年度の合計値

II 平成30年度の状況

1 月別発生状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
事故	4	2	7	3	1	2
違反	0	0	0	0	0	1

2 曜日別発生状況

曜日別	月	火	水	木	金	土	日
事故	2	2	6	5	2	1	1
違反	0	0	0	0	0	0	1

1 事故発生状況

内容	件数
バイクと車	6
バイクと自転車	0
バイクと歩行者	0
自転車と車	11
自転車と自転車	2
自転車と人	0
バイク自損	0
自転車自損	0
その他	0

※最初の記載の乗り物が本校生徒

2 けが

内容	件数
入院	0
骨折	1
軽症	12
ケガなし	6

3 違反発生状況

内容	件数
一時停止違反	1
二段階右折違反	0
通行区分違反	0
速度超過	0
けん引	0
その他	0
自転車違反	0

4 学年別

学年別	1年	2年	3年
事故	3	10	6
違反	0	1	0

5 男女別

男女別	男	女
事故	9	10
違反	1	0

III 平成29年度の状況

1 事故発生状況

内容	件数
バイクと車	17
バイクと自転車	0
バイクと歩行者	0
自転車と車	17
自転車と自転車	4
自転車と人	1
バイク自損	3
自転車自損	2
その他	2

※最初の記載の乗り物が本校生徒

2 けが

内容	件数
入院	0
骨折	2
軽症	28
ケガなし	16



3 違反発生状況

内容	件数
一時停止違反	0
二段階右折違反	2
通行区分違反	0
速度超過	1
けん引	0
その他	0
自転車違反	0

4 学年別

学年別	1年	2年	3年
事故	13	21	12
違反	0	1	2

5 男女別

男女別	男	女
事故	24	22
違反	0	3

「346(サンシロー)大作戦」

☆交通事故・・・全校で30件台に減らそう!

☆5分前遅刻・・・学年で年間40台を目指そう!

☆1ヶ年皆勤・・・クラスで60%以上を目指そう!

☆5分前遅刻

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期
1年合計	8	3	2	7	6	10	36
2年合計	3	3	2	3	8	3	22
3年合計	5	5	0	1	4	1	16
全体合計	16	11	4	11	18	14	74

平成29年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期
1年合計	4	4	3	4	4	3	22
2年合計	8	8	4	3	4	2	29
3年合計	5	1	9	5	5	3	28
全体合計	17	13	16	12	13	8	79

H29年度との比較では、前期終了時点では5件減少しています。

- ・1年生は昨年の22件と比較すると大幅に増加しています。特に、8、9月で16件になっており、夏休み以降の増加が懸念されます。
 - ・2年生は22件であり、1年次と同数になっています。8月の8件が悔やまれます。
 - ・3年生は最も少なく16件でした。さすが最上級生です。8月に4件ありましたが、6月以降は大変、良好です。
- 学年目標の40件台を目指す上で、夏休み明けの増加が顕著に現れた結果となりました。1年生の奮起に期待し、2、3年生は、気を緩めずに実践して下さい。

☆1ヶ年皆勤

全体では、現時点での1ヶ年皆勤者数が全校生徒数の72.1%を占めています。学年別に表すと1年生:71.6%、2年生:70.8%、3年生:73.7%でした。

- ・1年生は全クラスが60%を超えていました。80%を超えるクラスは1-2と1-4の2クラスでした。
- ・2年生は2-6が85.7%であり、残念ながら60%を割ってしまったクラスもありました。
- ・3年生は3-4の92.5%が全校で最上位であり、次いで3-7が80.9%で続いています。

「自転車の違反行為」 ～バイク同様に試される意識の高さ～

これらの安全義務違反が原因で事故等を起こすと間違いなく摘発の対象となるので、禁止行為と理解するのが妥当です。自転車運転者もバイク同様、被害者にも加害者にもなる可能性があります。実際に違反行為をして摘発された事案はありませんが、十分注意して、安全運転を心がけて下さい。

～ 9月2日 総合避難訓練 ～

今年の4月14日、熊本を襲った大地震では甚大な被害もたらされました。熊本では4月14日以降も大きな地震が続き、現地の人を精神的にも体力的にも苦しめる大災害となりました。突然襲ってくる災害は、私たちから多くのものを奪います。時間的、精神的、体力的な余裕を保持するためにも、平素から災害に対する知識を増やし、それに伴った予防的学習を継続的に実践することが重要です。本校では9月2日に地震による防災訓練を行いました。全体的には各避難経路を守りスムーズに避難できたと思いますが、反省も多く出ました。いつ地震が起きても、冷静な行動ができるように日頃の備えを大切にしたいと思えます。

総合避難訓練アンケートで多く出た反省

○一次避難の際に感じたこと、気がついたこと

- ・サイレン・放送が聞こえづらかった
- ・騒がしかった
- ・机にもぐるのが遅れた

○集合・点呼の際に感じたこと、気がついたこと

- ・どこに並んだら良いかわからなかった。プラカードが欲しい。
- ・並ぶのが遅かった

○二次避難の移動の際に感じたこと、気がついたこと

- ・階段が混雑していた
- ・移動に時間がかかった
- 訓練全体を通して感じたこと気がついたこと
- ・緊張感が足りなかった。もっと真剣に取り組む

- ・私語が目立った
- ・避難経路を確認しておこうと思った
- ・全体的にもっと素早く行動すべ